

筑波大学附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	人工知能を利用した次世代高画質膀胱癌内視鏡視認システム構築のための膀胱内視鏡画像集積多施設共同研究		
② 実施予定期間	倫理委員会承認日 から 2029年3月31日		
③ 対象患者	④の対象期間中に当院で膀胱内視鏡検査または経尿道的膀胱腫瘍切除術（TUR-BT）による治療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2016年4月1日～2029年3月31日		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	泌尿器科		
⑦ 研究責任者	氏名	西山博之	所属 泌尿器科
⑧ 使用する情報等	<ul style="list-style-type: none"> 膀胱内視鏡画像 研究対象者背景（年齢、性別）、病変の画像情報（正常粘膜、腫瘍位置、腫瘍範囲、粘膜異常の有無（有る場合：発赤、表面の凹凸、範囲））、病理診断結果 		
⑨ 研究の概要	<p><u>研究の目的</u> 膀胱内視鏡画像において膀胱癌の見落としを減らすシステムを構築するため、大量で質の高いデータを収集し、システムの検証を行うことを目的としています。</p> <p><u>研究の対象となる患者さんと方法</u> 膀胱内視鏡検査または経尿道的膀胱腫瘍切除術（TUR-BT）による治療を受けられた方の情報を収集します。</p> <p><u>情報を共同研究機関に提供する方法</u> 収集されたデータは匿名化されたのち、筑波大学のサーバ内で保管され、解析の際は、産業技術総合研究所（研究責任者：野里博和）へ提供されます。</p>		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年7月19日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	本研究で得られた原資料及びデータにかかる権利は、筑波大学附属病院泌		

	尿器科に帰属します。		
⑮ 情報等の2次利用について	筑波大学発ベンチャーである Vesica Corporation に提供されます。人工知能を用いた膀胱内視鏡診断支援システムの開発における学習用データ等として利用される予定です。なおこの際、個人情報保護は保護され、個人が特定されることはありません。		
⑯ 研究の資金源	筑波大学の運営費交付金、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の委託事業（JPNP20006）		
⑰ 利益相反	臨床研究分担者の池田篤史は、情報等の2次利用先である筑波大学発ベンチャーである Vesica Corporation の株式を保有しています。本利益相反については、筑波大学利益相反規約において適切に管理されており、筑波大学研究成果活用兼業申請による許可を得ています。		
⑱ 問い合わせ先・相談窓口	筑波大学附属病院 泌尿器科 担当者：池田篤史		
	電話	029-853-3223	FAX 029-853-8854

別添

研究代表者：筑波大学医学医療系 腎泌尿器外科学分野 教授 西山博之

研究参加施設と研究責任者

筑波大学附属病院 西山博之

山口大学医学部附属病院 松本洋明

高知大学医学部附属病院 井上啓史

釧路ろうさい病院 佐々木芳浩

日立総合病院 堤 雅一

秋田大学医学部附属病院 沼倉一幸

福山市民病院 黒瀬恭平